

令和8年度 児童相談所関連研修

児童心理司(応用)Ⅰ

日 時

10月20日(火)・11月2日(月)
9:00~17:00【2日間】

対 象

- (1) 児童心理司
 - (2) 心理職として採用された職員
- ※心理職としての実務経験があり、基本的な用語、理論等をおおむね理解できている職員【定員80名】

ねらい

児童心理司として、複雑・困難な事例においても他職種・他機関と連携し、適切なアセスメント、治療的ケア、助言対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場 所

特別区職員研修所（東京区政会館別館）
（千代田区九段北1-1-4）

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。



日程	教科目・講師名	内容
10月20日(火)	9:00～17:00 WISC-Vを活用した子どものアセスメントと支援 【講師】放送大学 客員教授 大六一志氏 ～講師紹介～ 公認心理師。臨床心理士。臨床発達心理士。特別支援教育スーパーバイザー。WISC-IV、WISC-V、WAIS-III、WAIS-IV、WPPSI-IIIの日本版刊行委員を務められ、日本の知能検査の第一人者である講師にご登壇いただきます。 ◇著書：「特別支援教育の理論と実践（第4版）Ⅰ 概論：アセスメント」（金剛出版） ◇論文：「知能検査の“正しい”理解—課題の自覚と効果的な努力を導くために—」（2021年）、 「知能検査とコミュニケーションの支援」（2025年） 他多数	◇WISC-V知能検査を活用したアセスメントや解釈について、事例も交えて学びます。 ◇検査結果に基づく具体的な支援への活用や、フィードバックについて学びます。 ※実技講習会ではありませんのでご注意ください。
11月2日(月)	9:00～17:00 トラウマケアにいかす持続エクスポージャーのスキル 【講師】上智大学 総合人間科学部 心理学科 准教授 齋藤 梓氏 ～講師紹介～ 精神科クリニック、感染症科HIVカウンセラー、スクールカウンセラー、PTSDの治療効果研究のご経験があり、犯罪被害者支援、遺族の精神的ケア、トラウマ焦点化認知行動療法の実践及び研究に携わられている講師にご登壇いただきます。 ◇著書：「性暴力被害と支援のQ&A」（金剛出版） ◇論文：「被害者支援におけるPTSDへの対応」（2025年）、 「司法面接に関わるトラウマと心理的ケアの問題」（2025年） 他多数	◇持続エクスポージャーや、トラウマインフォームドケアに関する基本的な知識を学び、なぜトラウマを負った人に曝露療法が効果的なのか理解を深めます。 ◇持続エクスポージャーの原理を基本に、通常の心理支援の中でトラウマレスポンスなケアをどのように行っていくか事例を通して学びます。
計	14時間（2日間）	